

シリーズ「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」公開講座  
 ～庭から見えるイタリア・ルネサンス～  
**世界遺産の都市ピエンツァを旅する**  
 開講日時:4月13日(木)13:30～15:00



リーガロイヤルホテル(大阪市北区中之島、総支配人 田辺能弘)の会員制カルチャースクール「エコールド ロイヤル」では、一般財団法人懐徳堂(かいとくどう)記念会と共催で、「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」をシリーズで開講しています。

シリーズの第3回は、『庭から見えるイタリア・ルネサンス』と題して、14世紀ルネサンスを生んだイタリアを旅します。月1回、計3回の講座で西洋美術や建築の源流を探ります。講師は、ルネサンス期の庭園や建築物、都市などを研究されている大阪大学大学院准教授桑木野幸司氏です。

4月13日、最初の講座では、世界遺産の都市ピエンツァを旅します。イタリア中部のトスカーナ州にあるピエンツァ(地図)は、ルネサンス期に大聖堂や教皇の館など豪華な建造物が創られました。美しい街並みが評価され、1996年に「ピエンツァ市街の歴史地区」として世界遺産に登録されています。講座では、都市の歴史や建造物の由来、当時の文化的な背景を分かりやすく解説いたします。

「エコールド ロイヤル」では、2016年7月から江戸時代の大阪で開学した懐徳堂の精神を受け継ぐ懐徳堂記念会と共同で、古典や歴史を学ぶ懐徳堂記念会共催講座を開講しています。「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」もその一環です。居ながらにして世界を旅し、さまざまな国の歴史や文化を楽しく学べる講座です。

【講座名】 懐徳堂記念会共催講座 「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」  
 ～庭から見えるイタリア・ルネサンス～(全3回)

【会場】 リーガロイヤルホテル ウェストウイング2階 宴会場

【開講日・テーマ】 ① 4月13日(木) ルネサンスの都市ピエンツァ  
 ② 5月25日(木) 水の庭園ヴィツァ・デステ  
 ③ 6月15日(木) バドヴァの植物園

開講時間はすべて 13:30～15:00(受付開始 13:00)

【講師】 くわきの こうじ  
 桑木野幸司(大阪大学大学院准教授)

【料金】 一般 3,000円 リーガクラブ会員 1,000円 懐徳堂記念会会員:2,000円  
 ※上記は講座1回ごとの料金(税込)です。

【申込み】 リーガロイヤルホテルのカルチャースクール「エコールド ロイヤル」  
 電話予約:06-6441-2938(直通) 受付時間:9:30～17:00(日・祝日休み)  
 インターネット予約:<http://www.rihga.co.jp/osaka/culture>

\*\*\*\* 本件に関する取材の問い合わせ先 \*\*\*\*

リーガロイヤルホテル グループサービス部門 広報担当 むらた まゆみ たかはし さと  
 村田 真弓、高橋 佐都  
 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島 5-3-68  
 TEL. 06-6441-1684(直通) FAX. 06-6441-1474

懐徳堂記念会共催講座  
「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」

リーガロイヤルホテルでは、2016年7月から江戸時代の大阪で開学した懐徳堂の精神を受け継ぐ懐徳堂記念会と共同で、古典や歴史を学ぶ懐徳堂記念会共催講座を開講しています。

この講座の一環として、昨年9月から「世界遺産－歴史と文化を巡る旅」シリーズを開始しました。第一回は、「中国～始皇帝と兵馬俑～」をテーマに中国文化の源流を探りました。第二回は、「エジプト・アジア」をテーマに英国の植民地などとして影響を受けた国々の歴史と文化にフォーカスしました。

今回の第三回は、西洋近代文化の萌芽となるルネサンス期のイタリアにスポットライトをあてます。

4月13日(木)/5月25日(木)/6月15日(木)開講  
～庭から見えるイタリア・ルネサンス～(全3回)

講師のプロフィール

大阪大学大学院准教授 桑木野幸司氏

専門分野 西洋美術・建築・都市史

略歴

1975年 静岡県生まれ

1997年 千葉大学工学部卒

1999年 東京大学大学院工学系研究科修士課程修了

2004年 ピサ大学文学部美術史学科留学

2005年 東京大学大学院工学系研究科博士課程単位修得退学

2006年 日本学術振興会特別研究員－PD

2007年 博士(文学)の学位取得(ピサ大学)

2009年 フィレンツェ美術史研究所研究生

2011年 大阪大学大学院文学研究科准教授(現在に至る)

受賞歴

第8回(2011年度)日本学術振興会賞受賞

